

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年7月12日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	原子炉内点検時、ジェットポンプ近傍のパッフルプレート上に異物らしきもの1個があることを、当社社員が水中カメラによる映像で確認したため回収したところ、針金状のもの(S字状、縦約1.6cm、横約0.9cm)であることを確認したため、今後、異物が混入した原因及び他の異物の有無を調査。	G	7月12日公表済み

区分 : 該当なし

その他 : 17 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	取水設備スクリーン装置点検において、レーキ付パースクリーン(A,B,C,F,H)及びトラベリングスクリーン(B,C,E,G)のプルボックス接続フレキシブル電線管コネクタ部に不良(折れている)が認められたため、当該部を交換。	G	
2	1号機	中央制御室の制御盤点検において、ヒューズホルダー破損(プラスチックカバーの一部欠損)が認められたため、当該部を交換。	G	
3	1号機	循環水ポンプ(A)用電動機点検において、上部軸受け温度計測用キャピラリーチューブ保護管不良(一部切れている)が認められたため、当該保護管を交換。	G	
4	1号機	循環水ポンプ(B)用電動機点検において、上部軸受け温度計測用キャピラリーチューブ保護管不良(一部切れている)が認められたため、当該保護管を交換。	G	
5	1号機	残留熱除去系ポンプ(A)用電動機点検において、上部軸受けベアリング取付部の外径寸法に管理値外れが認められたため、対応検討。	G	
6	1号機	換気空調系中央制御室冷凍機(A)給油温度指示スイッチ計器点検時、計器不良(精度逸脱)が認められたため、当該計器を交換。	G	
7	1号機	主蒸気タービンの高圧タービンローター点検のための吊り上げ移動において、同ローター軸受(1)部に付着した油が復水器室床面(タービン建屋1階)に滴下したため、当該床面き取り清掃を行うと共に油受け養生を改善。	G	
8	1号機	復水ろ過装置空気作動弁点検において、電磁弁(9台)の排気ポートから空気漏れいが認められたため、当該電磁弁を交換。	G	
9	1号機	復水ろ過装置空気作動弁点検において、弁(7台)駆動部からの空気漏れいが認められたため、当該弁駆動部を点検修理。	G	
10	1号機	残留熱除去系ポンプ(A)用電動機点検時、タガネとハンマーを使用して軸受け組立て作業中に、ハンマーの打撃によりタガネの手元側が一部剥離し作業員の右足ふくらはぎに破片が刺さり負傷したため、業務車で病院へ搬送し、当該金属破片を摘出及び治療。(10日間の通院加療)	G	
11	1号機	低圧蒸気タービン低圧ノズルダイヤフラム水平継手面締め付けボルト目視点検において、ボルト(4本)に浸食が認められたため、当該ボルトを交換。	G	
12	2号機	第19回(前回)定期検査終了後の点検長期計画実績反映時、点検予定の機器2項目(電動駆動原子炉給水ポンプ封水ストレーナ、タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)排気弁リミトルク)について未点検であることが確認されたため、当該長期計画を訂正すると共に当該未点検機器の影響評価を実施。(運転に支障なしを確認)	G	
13	3号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)室監視カメラ映像確認時、映像が映らない事象が認められたため、当該カメラを点検。	G	

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
14	3号機	蒸気式空気抽出器室監視カメラ映像確認時、映像が映らない事象が認められたため、当該カメラを点検。	G	
15	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)室オイルドレンサンプポンプ移送逆止弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
16	4号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)電解鉄イオン注入流量指示系入口弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
17	その他	低レベル放射性廃棄物の搬出検査における搬出検査装置のスミヤ測定装置故障が発生した際に、日本原燃(株)への廃棄体検査再測定に関する通知漏れが認められたため、通知を実施すると共に対処検討。	G	H22.7.13再審議にてグレード変更「G G」